



曼珠沙華（3号館） コムラサキ（事務室） カキツバタ（中庭）

アナウンス部 全国優勝！！

7/29（木）、東京片柳アリーナで、第68回NHK杯全国高校放送コンテストの決勝が行われ、本校アナウンス部3年生の下崎日菜乃さんが全国優勝の栄誉に輝きました。今回は、コロナ禍により全部門準々決勝から決勝までがオンライン審査でした。

下崎さんは優勝という結果に、「昨年のNHK杯が中止となり、参加するはずだった全国高校総合文化祭高知大会も行くことができず、残念な思いをしてきましたが、ようやく全国の高校生に自分の思いを伝えることができ、とてもうれしく思います。大会を開催して下さった方々や、支えてくれた周りの人、取材に協力してくれた友達に感謝します。」と話し、感無量の様子でした。応援して下さった皆様、本当にありがとうございました。



競技かるた部 全国大会最優秀賞受賞！！

8/4（水）～6（金）に行われた第45回全国高等学校総合文化祭わかやま大会において、本校競技かるた部3年生の栗飯原悠花さんが、読唱の部で最優秀賞（全国1位）に輝きました。これは浦和一女として初めて、埼玉県としても25年振りの快挙です。審査委員長からの講評では、声の力強さと音の明瞭さが高く評価されての最優秀賞受賞でした。

また、競技の部では、埼玉県チームの一員として、3年生の岡田寧々さん、白須麻紗子さんが出場し、予選ブロック、決勝トーナメント進出戦を制し、準々決勝戦に進出しました。同じ関東地区の千葉県に、あと一歩及びみせんでしたが、奨励賞（全国第5位）と健闘しました。

今年は3人制団体戦になり、声掛けが禁止される等、コロナ禍の中での団体戦で、今までとは大きく異なりましたが、埼玉県チームの一員として、選手と読手ができることを懸命に行い、無事に大会を終えました。



高めあう友がいる、打ち込めるものがある ～ 一女生の夏

夏休み、全国高等学校総合体育大会（福井県）・全国高等学校総合文化祭（和歌山県）の全国大会に、ボート部、陸上競技部、競技かるた部、アナウンス部、文芸部が出場し、全国の舞台で一女生が活躍しました。

部活動をはじめ、様々な活動の制限と緩和が繰り返され、まだまだ、いつも通りの学校生活とはなりません。生徒たちは、部活動、文化祭準備、実力養成講座、SSHと、今年も充実した夏を過ごしました。



文芸部（高校総合文化祭）

陸上競技部（やり投・高校総体）

ボート部（高校総体）



SSHフィールドワーク

7月下旬、緊急事態宣言発令前に、本来は2泊3日の予定を1泊2日に変更し、新潟県糸魚川市でSSHフィールドワークを実施しました。昨年実施できなかった2年生とともに、1・2学年で行いました。

1日目はフォッサマグナで、断層破碎帯をはさんで東側1600万年前の岩石と、西側2億7000万年前の岩石が接している大地の境界を見学しました。2日目は弁天岩ジオサイト（航海安全の神である市杵嶋姫命が祭られ頂上に灯台がある島）に渡り、溶岩の破片と火山灰からできた火山噴出物を見学しました。親不知ピアパーク海岸での岩石採集では様々な石を拾うことができ、貴重な体験の場となりました。

生徒達は2日間、いつもとは違う環境、自然の中で、生き生きとした表情で主体的な探究活動に取り組みました。



学校説明会（埼玉会館大ホール）

8/7（土）、埼玉会館大ホールで、第2回学校説明会を感染防止対策を徹底した上で開催しました。御来場いただきました中学生・保護者の皆様、ありがとうございました。

説明会は、NHK杯県大会優勝のアナウンス部の生徒によるアナウンス披露と、音楽部の歓迎演奏で始まりました。続いて校長挨拶、担当からの学校概要・入試説明とSSHの説明、換気の時間を挟んで、本校卒業生と生徒会副会長による座談会「一女の魅力を語る」をご覧いただきました。最後に、アナウンス部制作の学校紹介ビデオで、昨年1年間の、コロナ禍に負けない一女生の生活をお伝えしました。説明会終了後には、アクリル板を設置して感染防止を徹底しながら、個別相談も実施いたしました。学校説明会・ミニ説明会は今後も予定しています。今回ご都合がつかなかった方は、是非お越しください。



2年ぶりの文化祭！！

9/4（土）、5（日）に、2年ぶりの文化祭が行われました。昨年は年度初めからの臨時休校もあり、学習成果発表会の形になりましたが、今年は新学年の始まりと共に体育祭、文化祭の準備に取り組むことができました。新学年が始まってすぐの準備段階から感染防止対策を入念に行い、各クラス、団体の趣向を凝らした企画が行われました。今年は一般公開はできませんでしたが、外部の方をお招きして、安全にイベントを楽しんでいただけるようになることを願っています。

